



tokyo
weekender


**OMOTENASHI
SELECTION**

ENGAWA
Building Shared Perspectives



SUNNY SIDE UP GROUP

平成28年6月期決算説明会

平成28年8月22日



bills

たのしい
さわぎを
おこしたい
Let's have fun!

SSU'S
DNA

たのしい
さわぎを
おこしたい
Let's have fun!



> 期末連結業績ハイライト

> セグメント別業績

> 当期純損失について

> 配当政策

> 中長期視座からの評価分析

> M C 事業の成長性

> 活動状況のご報告

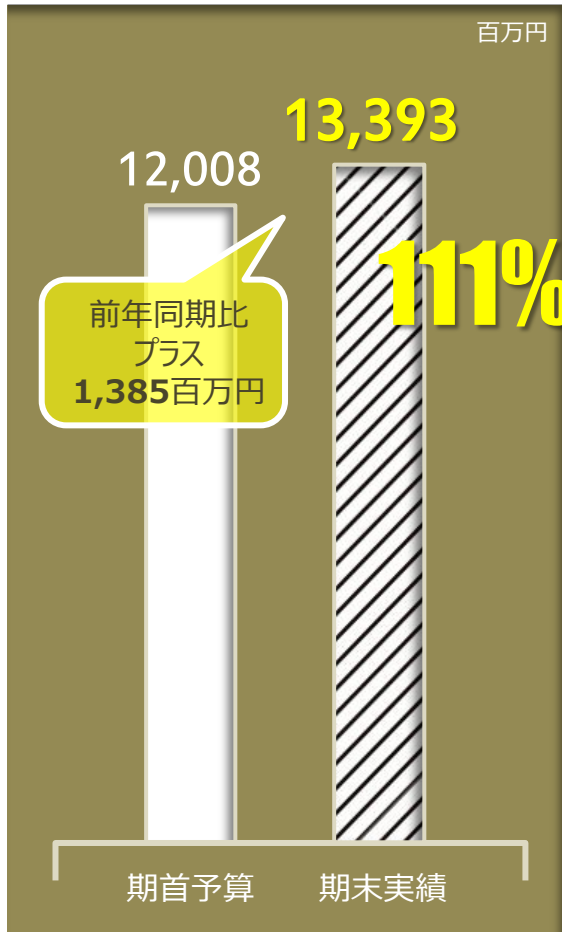
> 最新トピックスのご紹介

> 平成29年6月期_経営方針・連結予算

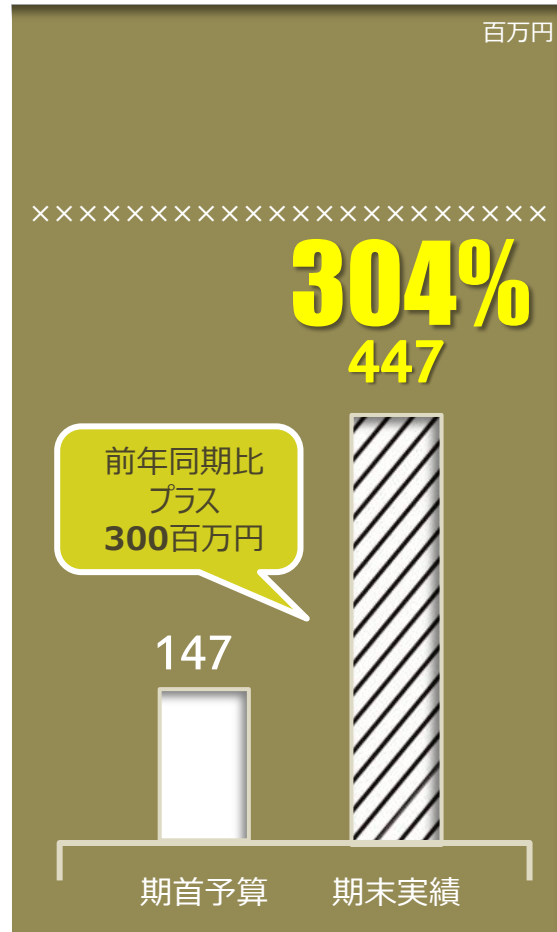
> 中長期経営計画の確認

> 2020年に向けて

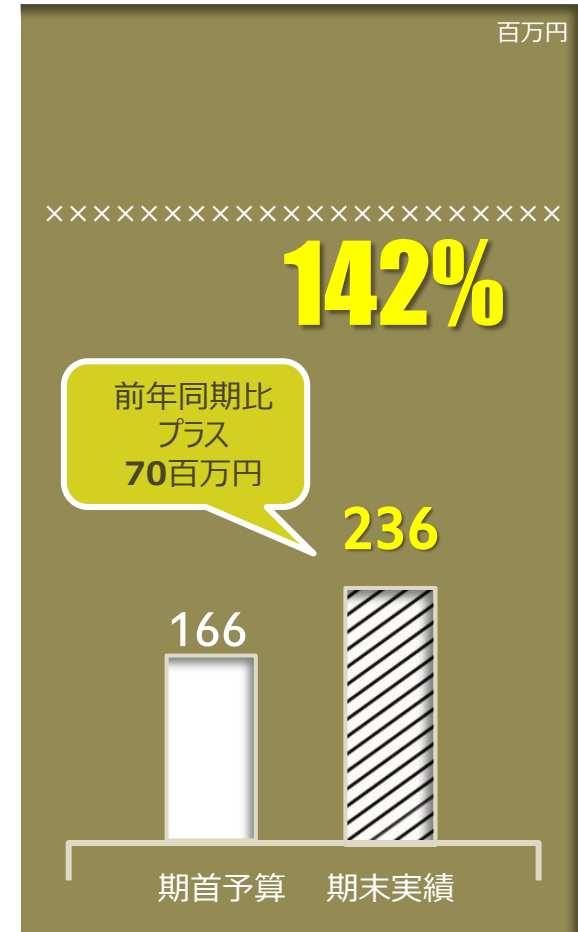
売上高



営業利益



経常利益



基幹事業による強力な収益基盤を背景に新期事業投資を遂行しながらも連結業績において増収増益を達成。

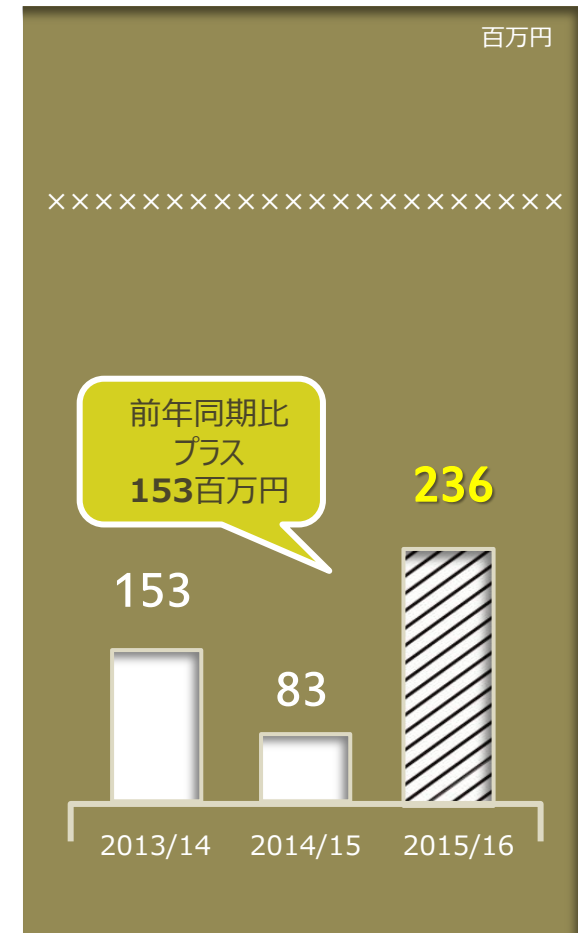
売上高



営業利益

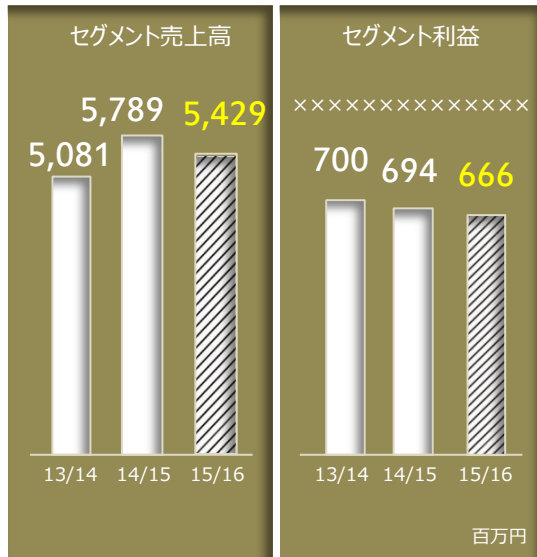


経常利益

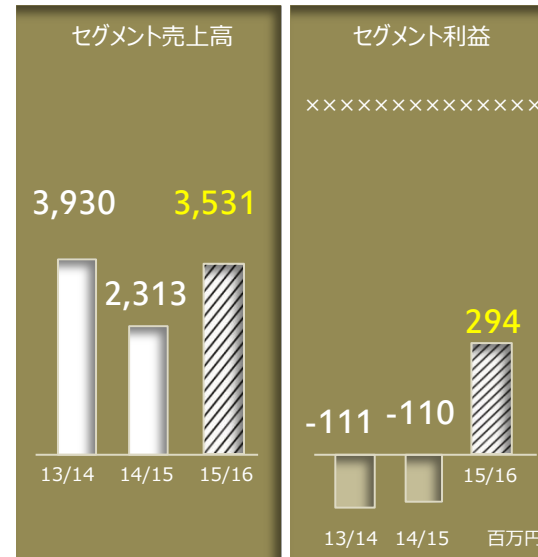


グループ連結の売上高、営業利益、経常利益とも直近三カ年で最高の業績を達成。

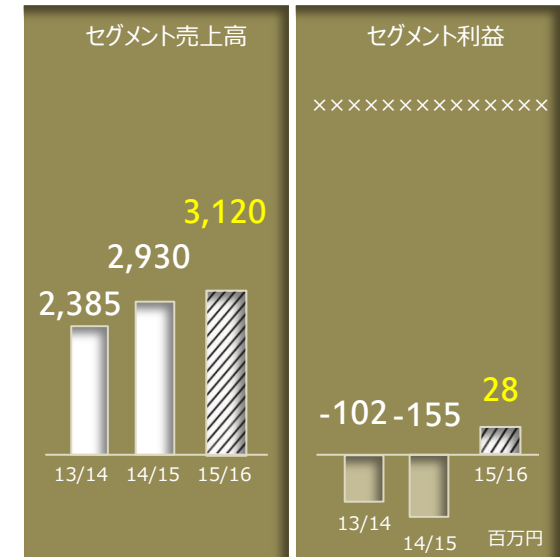
マーケティング・コミュニケーション事業



SP・MD事業



bills事業



スポーツ事業

	セグメント売上高	セグメント利益
13/14	923	76
14/15	804	73
15/16	1,068	140

百万円

開発事業

	セグメント売上高	セグメント利益
13/14	121	-13
14/15	102	-72
15/16	244	-71

百万円

好調なマーケティング・コミュニケーション事業に加え、基幹事業であるSP&MD事業やbills事業も業績が順調に回復伸長し、増収、黒字転換を達成。

経常利益	236百万円
------	--------

固定資産除去損	1百万円
---------	------

固定資産売却損	7百万円
---------	------

減損損失	254百万円
------	--------

投資有価証券損	5百万円
---------	------

bills waikikiの固定資産を
減損損失として計上

特別損失合計	269百万円
--------	--------

税前当期純損失	-32百万円
---------	--------

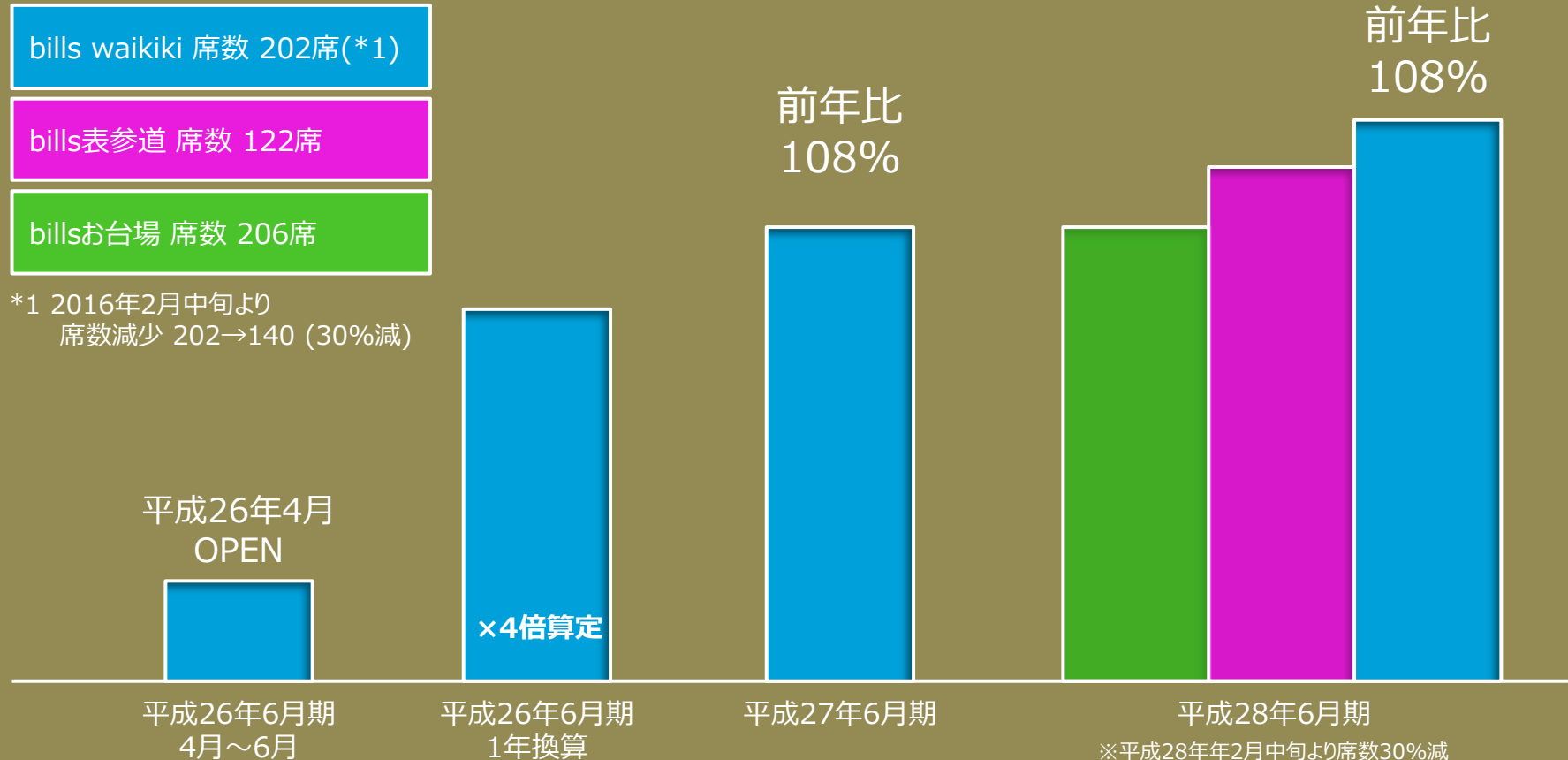
法人税合計	206百万円
-------	--------

当期純損失	- 239百万円
-------	----------

非支配株主に帰属する 当期純損失	22百万円
---------------------	-------

親会社株主に帰属する当期純損失	- 216百万円
-----------------	----------

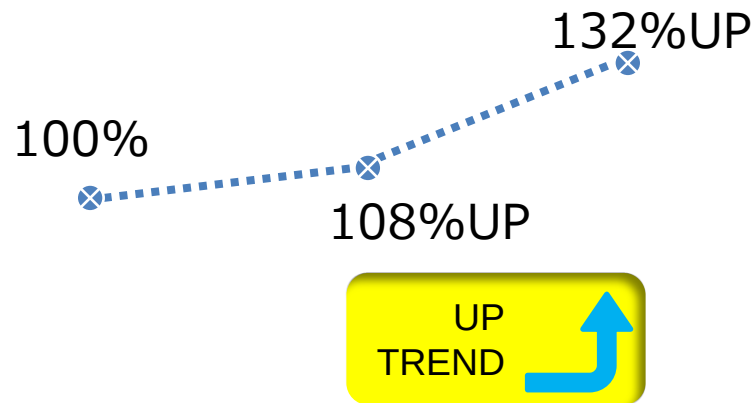
bills waikiki 売上高の着実な伸長を達成



前年比 108%の売上高を達成。国内売上をNO1誇る「bills表参道」や
店舗規模が同じクラスの「billsお台場」を超える売上高を達成するまでになりました。

bills waikiki 収益性の向上

客席稼働率
(基準値 平成26年6月期)

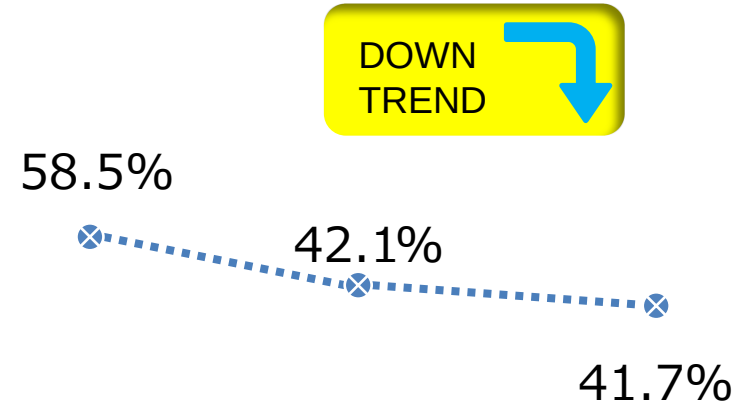


平成26年
6月期

平成27年
6月期

平成28年
6月期

人件費率
(売上対比)



平成26年
6月期

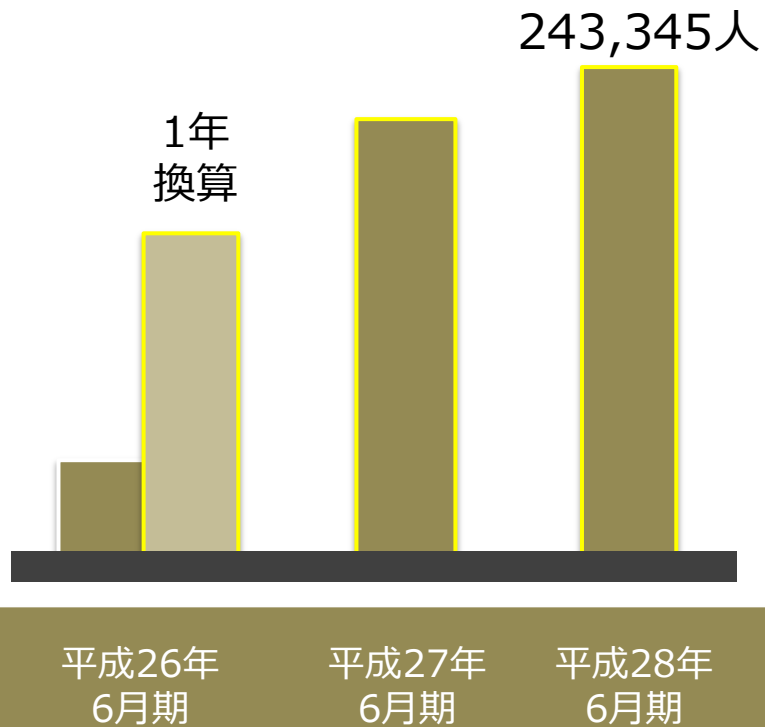
平成27年
6月期

平成28年
6月期

客席稼働率の向上により、収益率UP
売上増加かつ人件費率の低下により、オペレーションコストの費用対効果UP

bills waikiki 店舗回転効率の向上

集客数推移

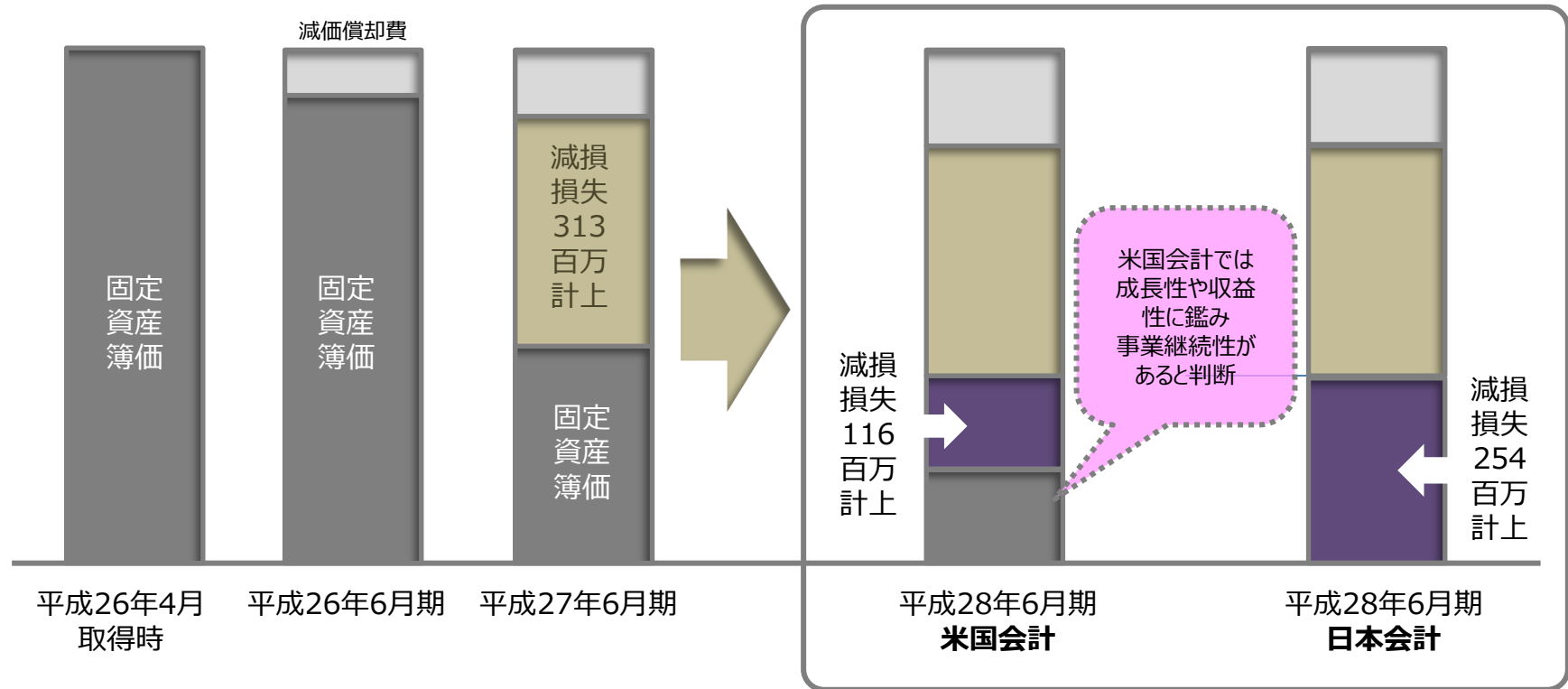


店舗回転数 (回/日)



billsブランドの認知向上のための継続的なPR活動の成果により、集客数増を達成し、それに伴う店舗回転数の増加により、売上向上は図れる好循環を創出。

bills waikiki 固定資産の状況



米国会計 = 売上高好調により事業価値があるため簿価の一部→減損損失計上

日本会計 = 保守的な観点から簿価の未償却分全額→減損損失計上

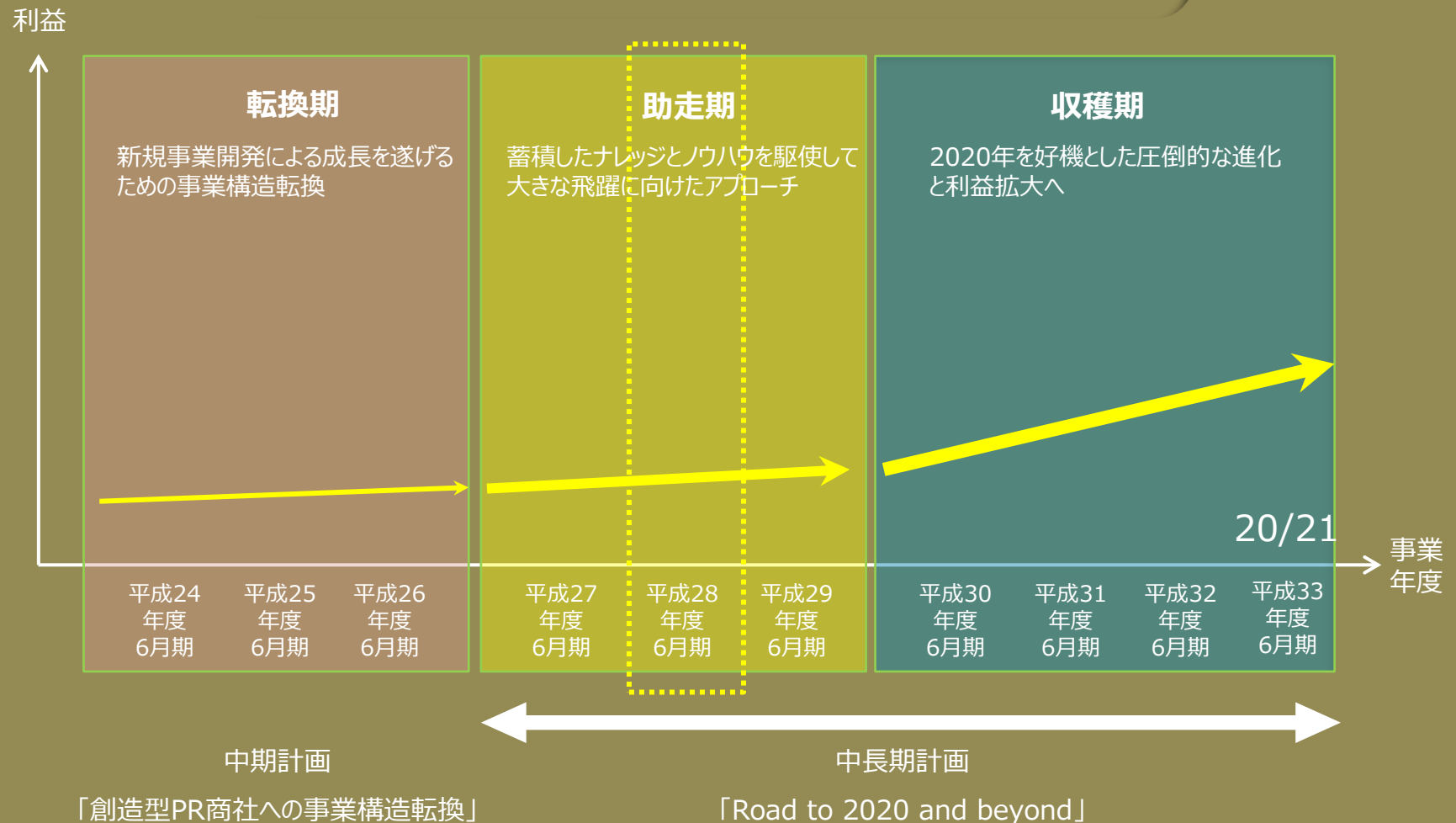
日本会計にそって会計処理→今後減価償却費が計上されないため、更なる収益性向上へ

サニーサイドアップグループは2016年6月期実績により、以下の通りの配当政策を実施いたします。

配当施策概要	中間配当	期末配当	通期配当
1株あたりの配当金額	5円00銭 記念配当5円00銭 普通配当0円00銭	25円00銭 記念配当00円00銭 普通配当25円00銭	30円00銭 記念配当05円00銭 普通配当25円00銭
配当金総額	18百万円	90百万円	108百万円

サニーサイドアップグループは今後も成長を遂げながら高い配当性向を目指し、株主価値最大化を目指します。

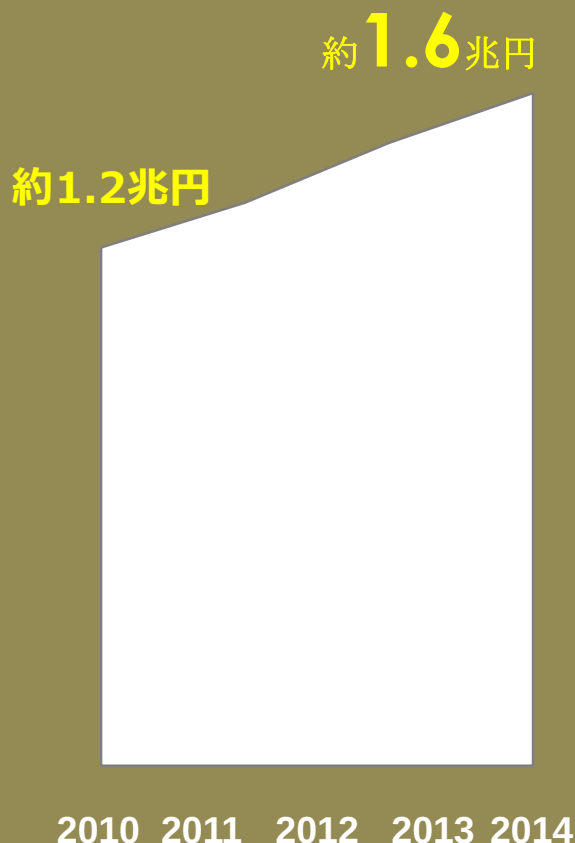
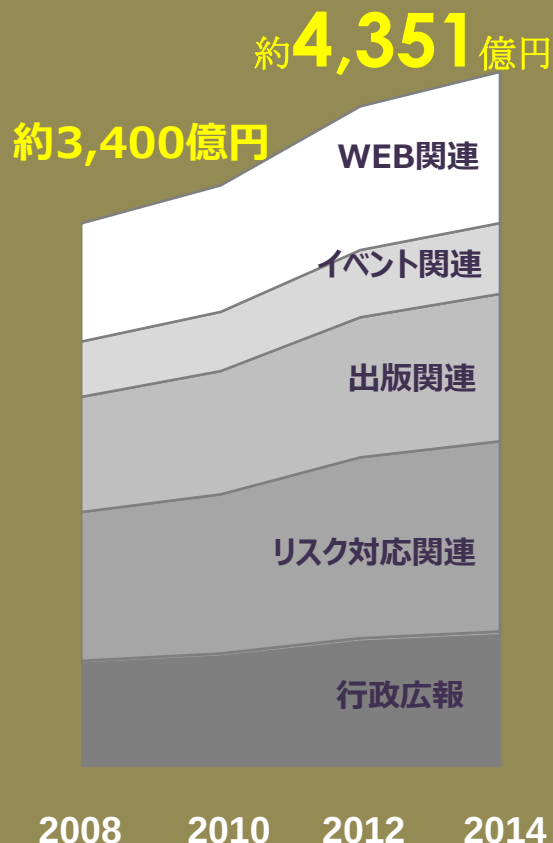
中長期経営計画における平成28年6月期の位置づけ



平成28年6月期は収穫期に向けた良き種の選別と種まきを実践を遂行。

日本国内のPR関連市場規模
(百万円) *1

世界のPR関連市場規模
(US\$) *2

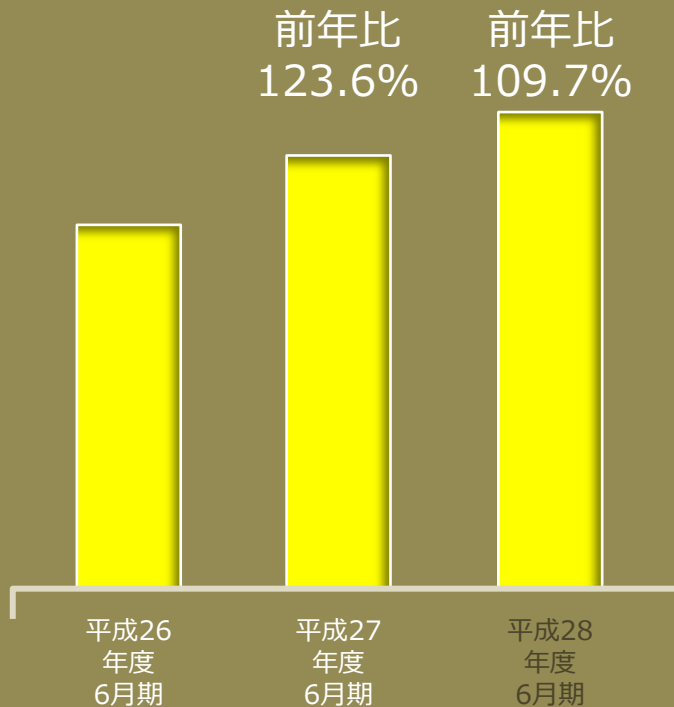


MCビジネスの
中核である
PR市場は国内外で
持続的な成長を
継続中

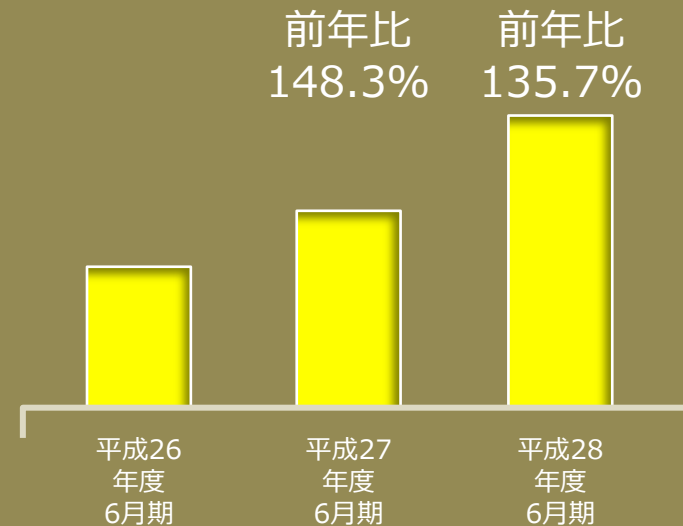
*1 日本パブリックリレーションズ協会調査(2015)を基に当社試算

*2 World PR Report(Holmes Report)発表を基に当社試算,
1\$=120円で算出

受託案件数の伸長率



新規問い合わせ数の伸長率



マーケティング・コミュニケーションビジネスに関するクライアントからの引き合いが継続的に増加中。



活動状況のご報告

P14-P24
(前方スライドをご覧ください)



最新トピックスのご紹介



日本最大の インバウンドエリア銀座に 「bills 銀座」が いよいよオープン。

オープン日：2016年10月

名称：bills 銀座

住所：東京都中央区銀座二丁目6-12「Okura House」12F

営業時間：8:30-23:00

※L.O. Food 22:00/Drink 22:30

座席数：145席

※店内 114席、バーカウンター11席 個室20席 予定

敷地面積：139坪（459㎡）





ボランティアの新しい スタイルを提唱し続ける RockCorpsを開催。

RockCorps（ロックコープス）は、音楽とボランティアが融合した社会貢献プロジェクト。「楽しみながら、気軽に参加できる社会貢献の形」を提案し、“企業”と“地域社会”と“人々”を結び付け、より多くの人々にとって、社会貢献が身近になるように活動します。



セレブレーションイベント実施日程 2016年9月3日（土）

ボランティア時間数

31,828-

ボランティア総数

7,982-

SNSファン数

15,038-



出演アーティスト

カーリーレイジェブセン
アジアンカンフージェネレーション
HY
アクアタイムズ 他



アンバサダー 高橋みなみ（元AKB）
より多くの方にRockCorpsの魅力を知って
もらうために、新たに公式アンバサダーを
創設。より幅広い世代に向けて
RockCorpsの魅力を発信し、より多くの
交流を育むために活動していきます。

世界のPR会社の収益規模ランキングを毎年発表しているホームズレポートの2016年版でサニーサイドアップが世界で19位、日本で1位と紹介されました。

GLOBAL TOP 250 PR AGENCY RANKING 2016

16	16	Porter Novelli	USA	127,000,000
17	17	APCO Worldw	USA	119,858,300
18		Huntsworth H.	UK	107,004,000
19		Sunny Side Up	Japan	104,000,000
20	20	Finsbury	USA	100,000,000
21	19	WE Communications	USA	98,782,000
22	23	W2O Group ¹³	USA	95,010,000
23	18	Grayling	UK	93,536,000
24	22	inVentiv Health ¹⁴	USA	85,000,000
25	25	Vector Inc.	Japan	82,000,000



WINNER 2016
Best Medium Agency
Sunny Side Up

2016年、
働きやすいPR会社として
日本で唯一、選出されました。

Haymarket Media社が発表する働きやすいPR企業ランキング「PR Week Asia Best Places to Work 2016」においてサニーサイドアップはミドルエージェンシー部門（従業員数51～400人）で受賞いたしました。日本のPR会社として選出されたのは当社のみです。



世界的な ビジネスアワードで 優れたPR会社として ブロンズ賞を獲得。

スティービーアワードとは、毎年世界のそれぞれの地域（米国、欧州、アジアなど）の活動内容でPR Agency of the Yearを決めている団体です。直近1年で行ってきた10個の活動により審査を受けました。



審査対象となった活動

bills
RockCorps
OMOTENASHI Selection
Shake Shack
Football 5 Japan Tournament

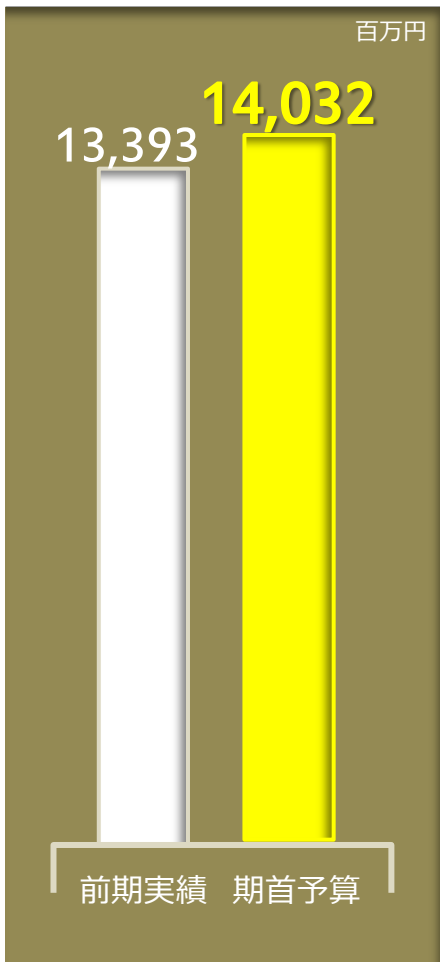
Diversity Lab
Take Action Foundation
Kyobashi Edogrand
Getty Images
Moet Hennessy Diageo



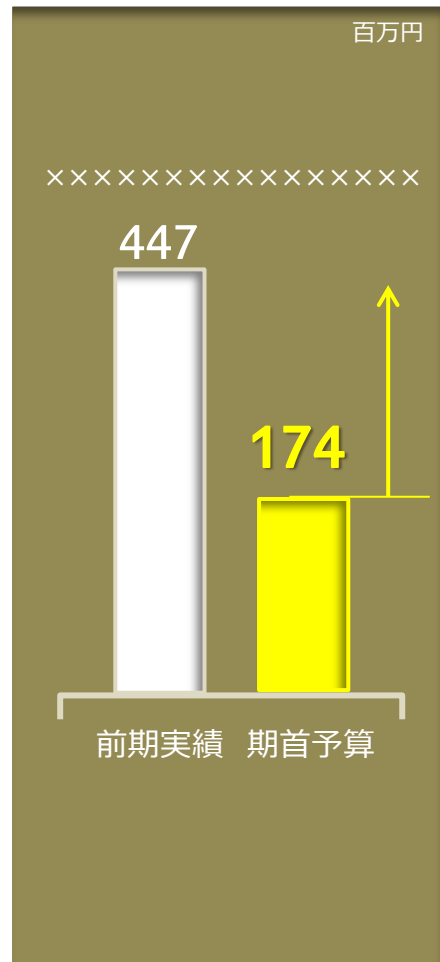


平成29年6月期 以降の方針

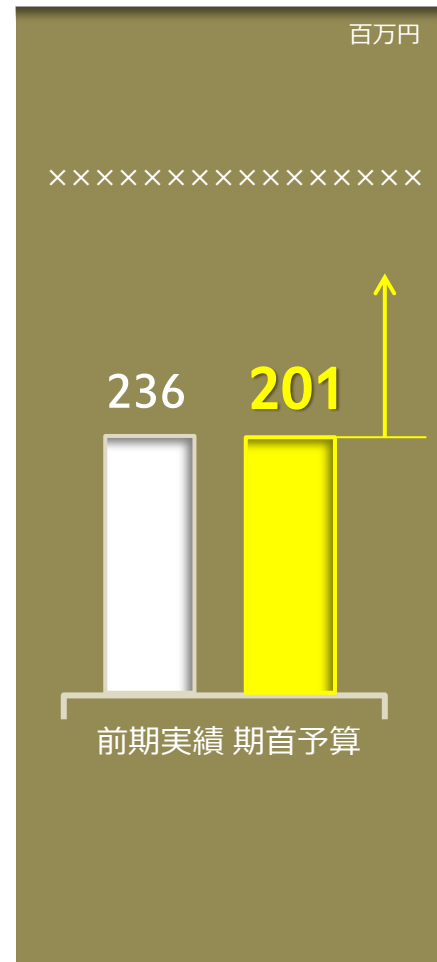
売上高



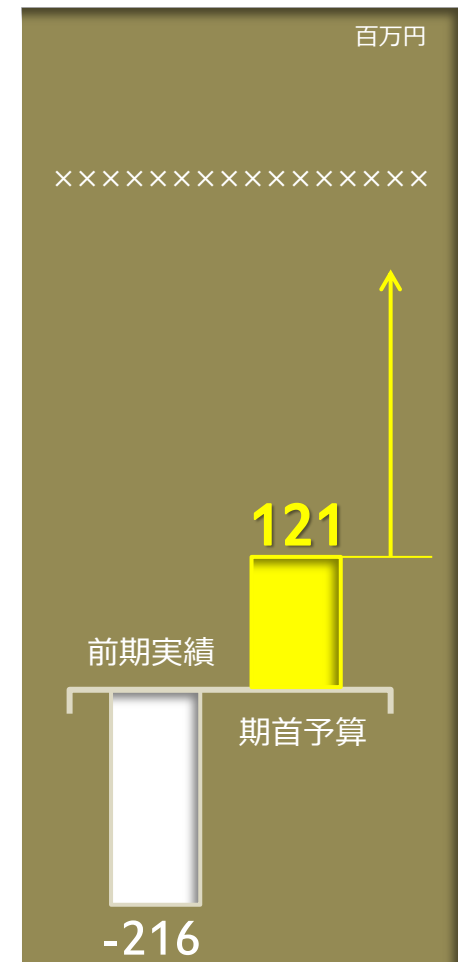
営業利益



経常利益



当期純利益



平成29年6月期の業績も引き続き、堅調な進捗を見込んでおります。中長期視座による人財投資の継続等による費用を適切に支出しながら、新規事業（ENGAWA）、新規店舗出店（bills）等の事業投資を行って収穫期への移行準備を盤石にします。

事業収益の成長

株主価値の最大化

2020年を好機とした
新規事業開発マーケティング・コミュニケーション
事業への経営資源集中戦略的な
ヒューマンリソースマネジメント

GROWTH

積極的な配当・
自社株買いの推進コーポレート・
ガバナンスコードの遵守自社ブランディングと連動した型に
はまらないIR活動

自社ブランド強化

中長期経営計画における定量目標

FY20（2020年7月-2021年6月期）

売上高

265
億円

当期純利益率

7.0
%

ROE
自己資本利益率

40
%

スポーツ庁と経済産業省が開催しているスポーツ産業の活性化を目的とした「スポーツ未来開拓会議」が報告しているとおり
2020年東京五輪・パラリンピックを機にスポーツ関連産業の市場規模は
平成27年の5兆5千億円から10年間で15兆円規模に拡大と言われています

この会議に参画している当社グループではこうした動向を踏まえて国家機関や国家プロジェクトへの人財リソース提供や
創業以来培ってきたノウハウ提供を積極的に行っており健康寿命世界一を目指すという社会的課題実現の一翼を担っていく所存です

SUNNY SIDE UP GROUP

- ・本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。
- ・本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。
- ・本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。
- ・本資料中の予想・予測などは、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、実際の業績は、事業環境の変化等の様々な要因により、言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることがあります。

以上、ご承知おきください。

＜本件に関するお問い合わせ＞

株式会社サニーサイドアップ グループ管理本部 経営企画部 IRグループ TEL：03-6894-3233 FAX：03-5413-3052 mail：ir@ssu.co.jp